

報道関係各位

2023年4月12日
株式会社クロス・マーケティング

旅先での楽しみ「食」が占める割合は「5割以上」が多数 20代はSNSで旅先での「食」探し

－ 旅行先での食事に関する調査（2023年） －

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「旅行先での食事に関する調査（2023年）」を実施しました。大型連休に向けて旅行を計画される方も多いのではないのでしょうか。今回は、旅行の宿泊先の食事プラン、食事をする場所の選び方、旅行先での楽しみのうち「食事」の占める割合、ご当地料理の喫食意向、これまでの旅先での思い出の食事について調査しました。

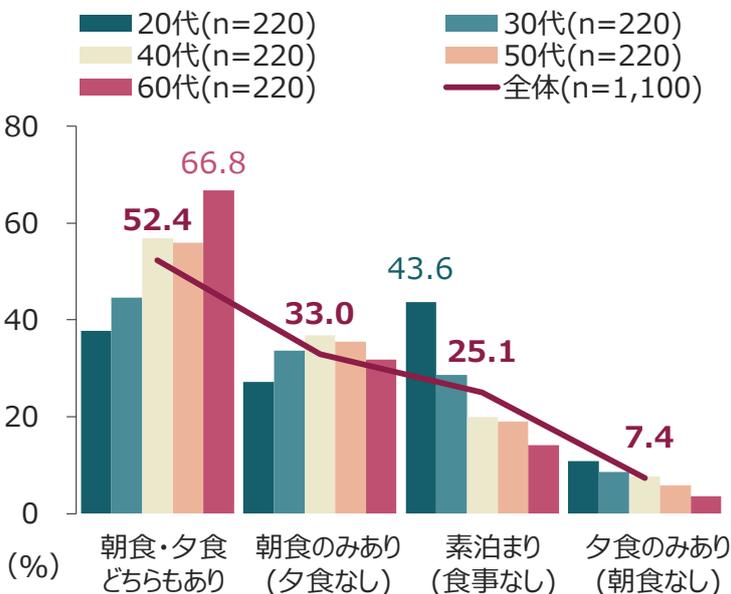
◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230412travel/>

■ 調査結果

- ✓ 旅行の宿泊先での食事について、どのようなプランを選ぶかを聴取したところ、「朝食・夕食どちらもあり」が**52.4%**と半数越え。〈図1〉
次いで「朝食のみあり」(33.0%)、「素泊まり」(25.1%)と続く。年代別では、60代は「朝食・夕食あり」が66.8%と全体より14.4pt、20代では「素泊まり」が43.6%と18.5ptと高く、年齢が上がるにつれ食事つきプランを選ぶ傾向にある。
- ✓ 旅行の楽しみを100%としたときに「食事」の占める割合を数値で聴取したところ、「50%台」が**26.3%**と最多。また、「50%～100%」は**71.2%**を占め、多くは旅先での食事を楽しみにしていることがわかった。〈図2〉
- ✓ 食事をする場所の選び方では、「Webで検索する」が**49.7%**と突出して高い。〈図3〉
次いで「事前に調べず、現地で気になったお店などに入る」(21.4%)、「SNSで調べる」(19.9%)と続く。年代別では、20代の「SNSで調べる」、60代では「宿泊先に置いてある案内やチラシを見る」が全体より約20pt高い。
- ✓ その土地の名物やご当地料理の喫食以降は、「価格が少し高くても食べる」「必ず食べる」「伝統的な郷土食なら食べる」がTOP3。〈図4〉
- ✓ これまでの旅先での思い出の食事は、その土地ならではの名産、とくに海産物についてのエピソードが目立つ。〈図5〉。

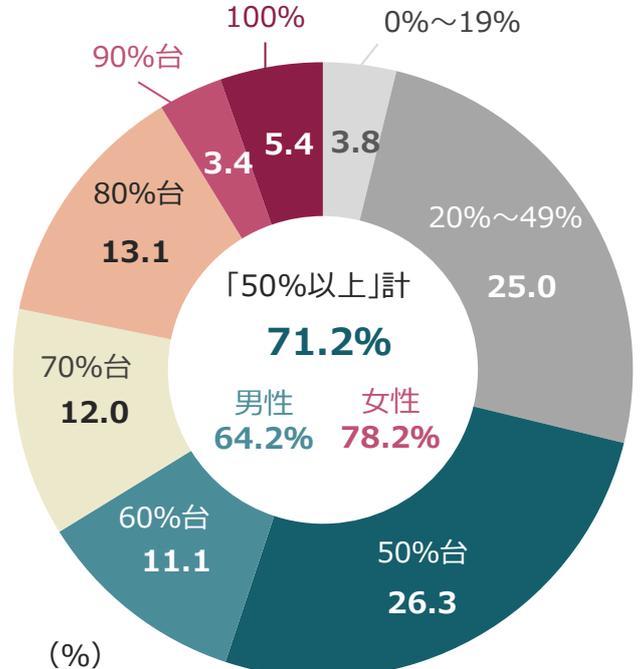
〈図1〉 旅行の宿泊先の食事プラン

(複数回答：n=1,100)

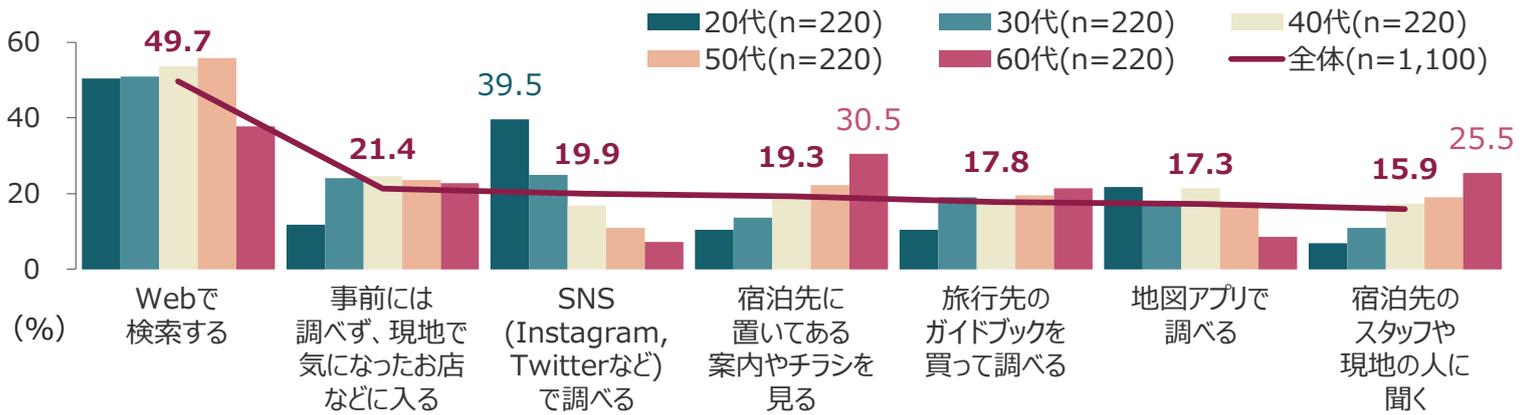


〈図2〉 旅行先での楽しみのうち「食事」の占める割合

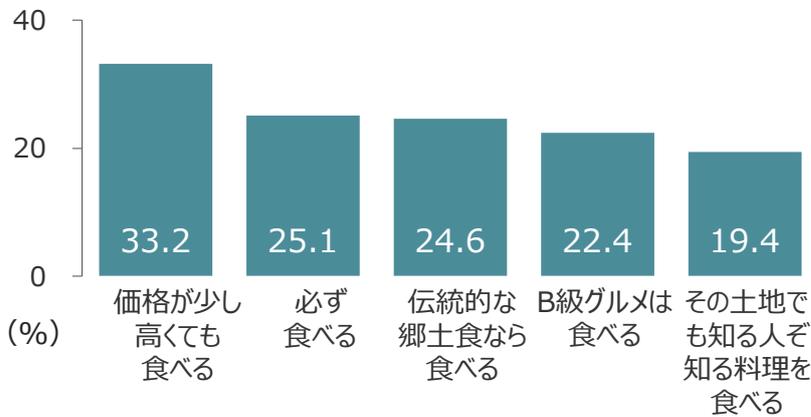
(数値回答：n=1,100)



＜図3＞ 旅行先での食事場所の選び方（複数回答：n=1,100 上位7項目抜粋）



＜図4＞ その土地の名物やご当地料理の喫食意向（複数回答：n=1,100 上位5項目抜粋）



＜図5＞ 思い出の食事について（自由回答一部抜粋）

- 山口県下関市内の旅館で食べたフグ料理のフルコースはレベルが高い上に倒れそうなほど腹一杯となったのを覚えている。(男性20代)
- 高知の桂浜で食べた鰹のたたき。こんなにうまい鰹があるとは思わなかった。(男性40代)
- 北海道で食べた回転ずしが最高でした。なかでもホタテが二貫100円だったにも関わらずとろける味でした。(女性50代)
- 金沢でふらっと入った飲み屋で食べた白エビの唐揚げ。(女性30代)
- 河口湖から山に入っていた蕎麦屋で食べた味噌のつけ汁で味わう蕎麦。(女性60代)

■ 調査項目

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 属性設問 | <input type="checkbox"/> 旅行先での楽しみのうち「食事」が占める割合 |
| <input type="checkbox"/> 昨今の状況下で、現在、あなたが「してもいい」と思う外出を伴う行動 | <input type="checkbox"/> その土地の名物やご当地料理の喫食意向 |
| <input type="checkbox"/> 旅行の宿泊先の食事プラン | <input type="checkbox"/> これまでの旅行先での思い出の「食事」について |
| <input type="checkbox"/> 食事をする場所の選び方 | ◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230412travel/ |

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
 調査地域 : 全国47都道府県
 調査対象 : 20～69歳の男女
 調査期間 : 2023年4月7日 (金) ～4月10日 (月)
 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

＜例＞ 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」